

『中国での最近の知財係争と、 中国特許審査基準の改定』 無料セミナー

2016年12月1日(木)

企業法務知財協会CLIP 第75回無料セミナー

(1部) 「中国での最近の知財係争」として、昨年12月に、中国最高裁は、本田技研 vs 中国企業の意匠権侵害事件について判決を下しました。本田の警告書が営業妨害に当たり、本田が2億円ほどの賠償金を支払うことが命じられました。非常に注目されるケースです。

また、今年4月に、中国最高裁による「特許権侵害に関する司法解釈(二)」が施行されました。間接侵害や、特許権者の権利行使を制限する規定、無効審判と侵害訴訟の関係の調整、特許権者が賠償額を立証する責任の緩和など、実務に大きく影響する新しい規定が多くあります。

(2部) 10月27日に中国特許庁は特許審査基準の改定案は発表しました。重要な改定が多くあります。例えば、ビジネスモデル関連発明の審査基準の緩和、ソフトウェア関連発明の審査基準の緩和、出願日後に実験データの提出の緩和、無効審判での補正に対する制限の緩和、閲覧可能な特許出願書類の範囲の拡大など、今後の特許実務に大きく影響すると思われるものを紹介します。

◆講師紹介◆



所長: 劉 昕
中国弁理士 / 日本弁理士(附記) / 理学博士
略歴:

1989年に北京大学卒業(物理)
1997-2000年に東京大学 / 理化学研究所 研究員(天体核物理)
2000-2008年に東京の特許事務所に勤務
2002年に中国弁理士、2004年に日本弁理士に合格
2010年3月に北京瑞盟知識産権代理有限公司所長に就任



IPP国際特許事務所 所長・弁理士 松下 昌弘

国内外の商標・意匠・特許権利化業務を1000件以上扱った実績がある。ビジネスへの権利活用支援に強い。数十社の知財コンサル業務の経験がある。中堅企業の視点に立ち、知財をビジネスに活用する戦略が得意。中国での商標、特許の権利化実務に強い。



(株)プロファウンド 代表取締役 石橋 秀喜

東京都庁、オリンパス、アクセンチュア、アルプス電気、IPTレーディング・ジャパン等を経て、プロファウンドを設立。大手企業の法務責任者としての豊富な経験を基に、企業の法務の支援をしている。米国ニューヨーク州弁護士、米国公認会計士、米国経営学修士(MBA)、行政書士。民間・公的機関主催のセミナー、社内研修講師の経験多数。特許小説「パテントトロール」の著者でもある。

【日 時】 2016年12月1日(木)

1部 15:00～16:40 (14:45 受付開始)

2部 16:50～17:50

※セミナールームに待合室はありませんので受付開始時間にあわせてお越しください。

受付時間より前の入室はご遠慮いただいております。※

【会 場】 東京都品川区東五反田1-11-15電波ビル4階 株式会社プロフェッサ内会議室
(JR五反田駅東口徒歩約3分)

【費 用】 無料

【対 象】 企業内法務・知財業務に携わる方(法務、知財ご担当者、開発ご担当者、企業経営者様)、経営コンサルの方

【申込方法】 企業名・ご出席者名、メールアドレスをご記入の上、メールかFAX(裏面)にてお申込みください。

メールでお申し込みの場合は、参加希望のセミナー名をご記入下さい。

E-mail: info@clip-jp.org / FAX:03-3493-2008

URL: <http://www.clip-jp.org/>

『中国での最近の知財係争と、 中国特許審査基準の改定』 無料セミナー

2016年12月1日(木)

企業法務知財協会CLIP 第75回**無料**セミナー

～**ご好評頂いています！** 10/31のCLIPセミナー参加者の声～

前回のテーマ: ■『知財部員が最低限知っておくべき商標実務情報と、
商標ライセンス契約の実務(基礎編)』無料セミナー

＜セミナー参加者の声＞



【セミナーの感想】

- 具体例等あげてもらえたので、全体像が理解できました。
- 実務経験に基づく部分の話がとても役に立ちました。

【セミナーの感想】

- 基礎から応用的なところまでカバーされていて、勉強になりました。
- 税務上の話は難しかったが、実務上参考になった。



【日 時】 2016年12月1日(木)

1部 15:00～16:40 (14:45 受付開始)

2部 16:50～17:50

※セミナールームに待合室はありませんので受付開始時間にあわせてお越しください。
受付時間より前の入室はご遠慮いただいております。※

【会 場】 東京都品川区東五反田1-11-15電波ビル4階 株式会社プロフェッサ内会議室
(JR五反田駅東口徒歩約3分)

【費 用】 無料

【対 象】 企業内法務・知財業務に携わる方(法務、知財ご担当者、開発ご担当者、企業経営者様)、経営コンサルの方

【申込方法】 企業名・ご出席者名、メールアドレスをご記入の上、メールかFAX(裏面)にてお申込みください。
メールでお申し込みの場合は、参加希望のセミナー名をご記入下さい。

E-mail: info@clip-jp.org/ FAX:03-3493-2008

URL: <http://www.clip-jp.org/>

会社名		役職		お名前	
ご住所	〒				
TEL		FAX			
E-mail					